株式会社ブイセン

Desktop Recorder

取扱説明書

version 1.2

2015/08/17

このドキュメントは、動画教材作成システム「Desktop Recorder」の取扱説明書です。

更新履歴

日付	バージョン	内容
2015/04/28	1.0	初版
2015/07/31	1.1	YouTube アップロード機能追加
2015/08/17	1.2	文字数制限の修正

目次

1 Desktop Recorder とは 4
2 動作環境 4
3 各ボタンの説明 5
4 収録の設定 9
4.1 スクリーン全体を収録対象にする 9
4.2 領域選択ウインドウで収録範囲を指定する 10
4.3 Web カメラの映像を表示する 11
4.4 収録を開始・停止する 13
5 コンテンツの簡易編集 15
6 SCORM コンテンツの作成 18
7 YouTube へ動画をアップロード 19
8 FAQ 24
9 ユーザー登録 26
10 お問い合わせ 28

1 Desktop Recorder とは

Desktop Recorder は動画教材作成システム（オーサリングツール）です。パソコンのデスクトップ画面で行った動作を映像として保存することができます。作成した動画ファイルのカット編集や動画ファイルからの SCORM コンテンツの作成も行なうことができます。

2 動作環境

1. インストール環境

対応 OS	Windows 7/8.1 (32bit/64bit)
CPU	Intel Core i5 相当以上
メモリ	4GB 以上
動画コーデック	映像：H.264 音声：AAC
ビットレート	映像：5500kbps(最大) 音声：512kbps(最大)
フレームレート	30FPS(最大)
収録可能解像度	1600x1024(最大)

※ ご利用中の環境によっては収録可能なビットレート・フレームレート・解像度が制限される場合があります。

※ リサイズ機能で解像度を縮小して保存する場合、1600x1200 まで取り込み可能です。

※ 全ての Web カメラでの動作を保証しているわけではありません。

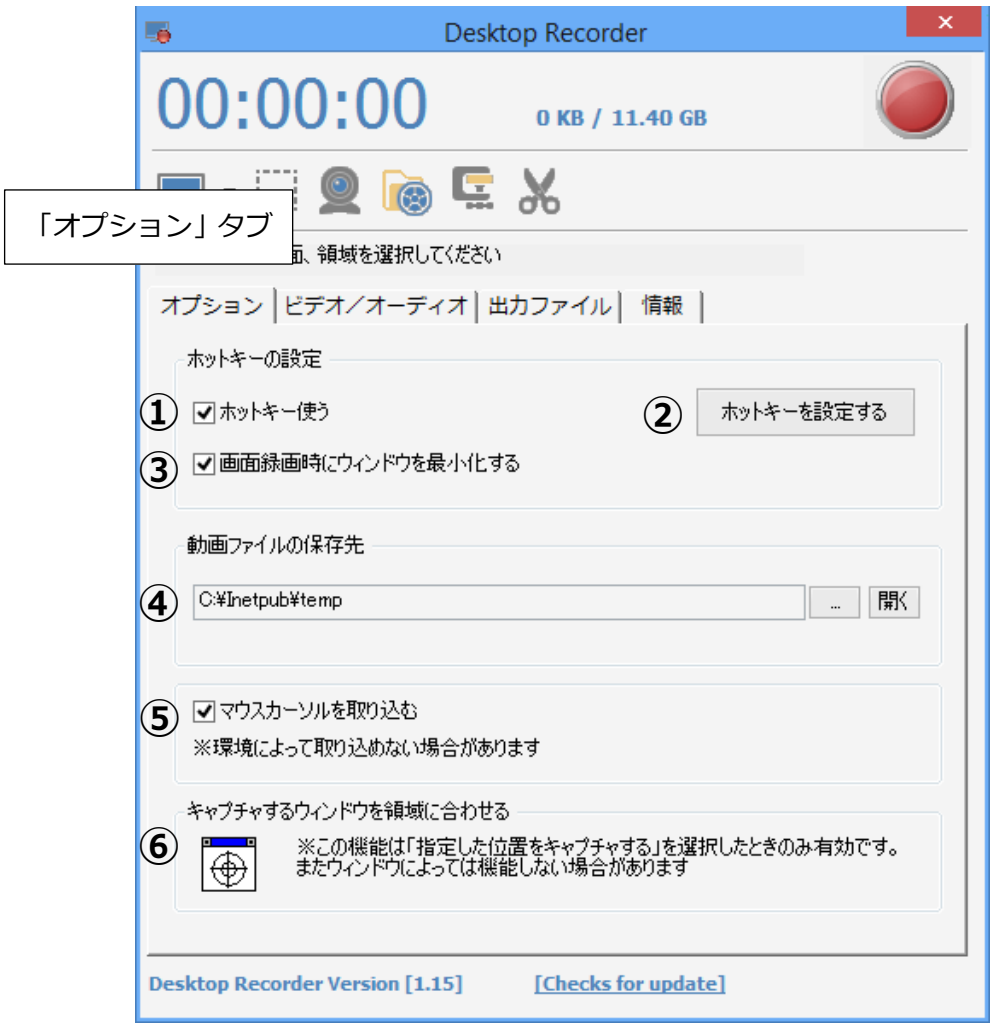
2. SCORM コンテンツ環境

OS	Windows,Mac,Android,iOS(iPhone,iPad)
動作確認済ブラウザ	Internet Explorer 9/10/11 Safari 5/6 Google Chrome 42
SCORM 対応	SCORM 1.2
動画表示形式	HTML5 ビデオ(ダウンロード再生)

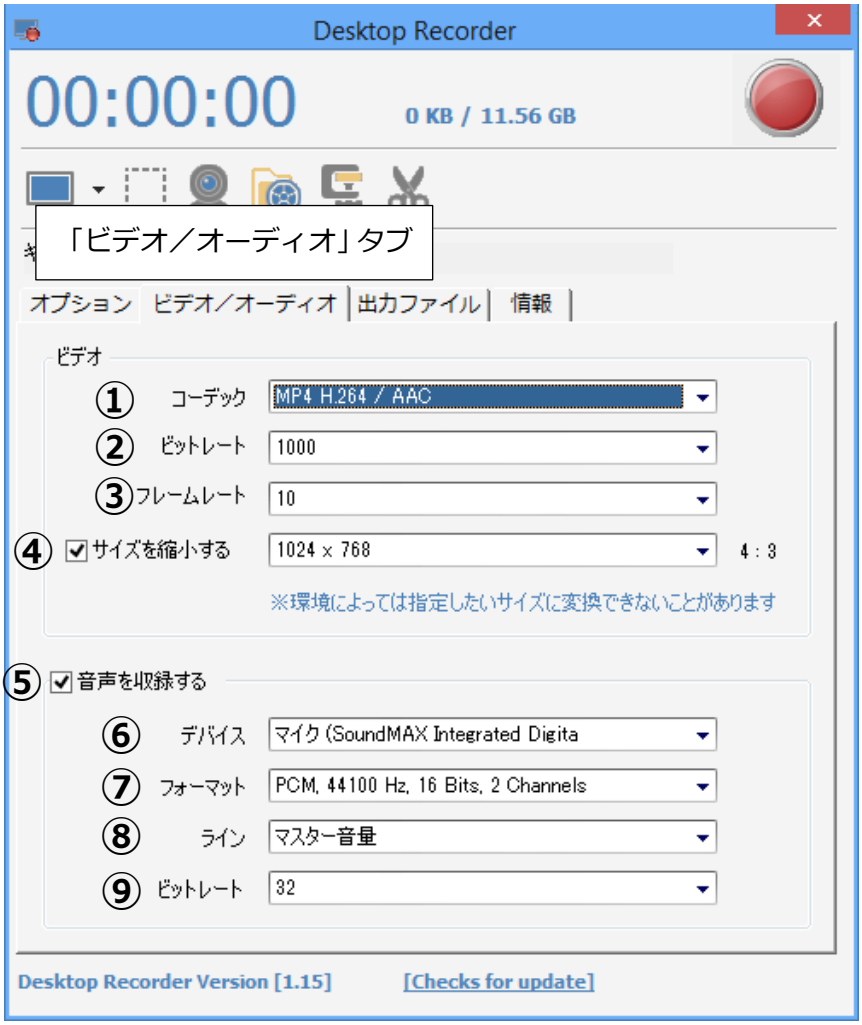
3　各ボタンの説明

上部メニュー

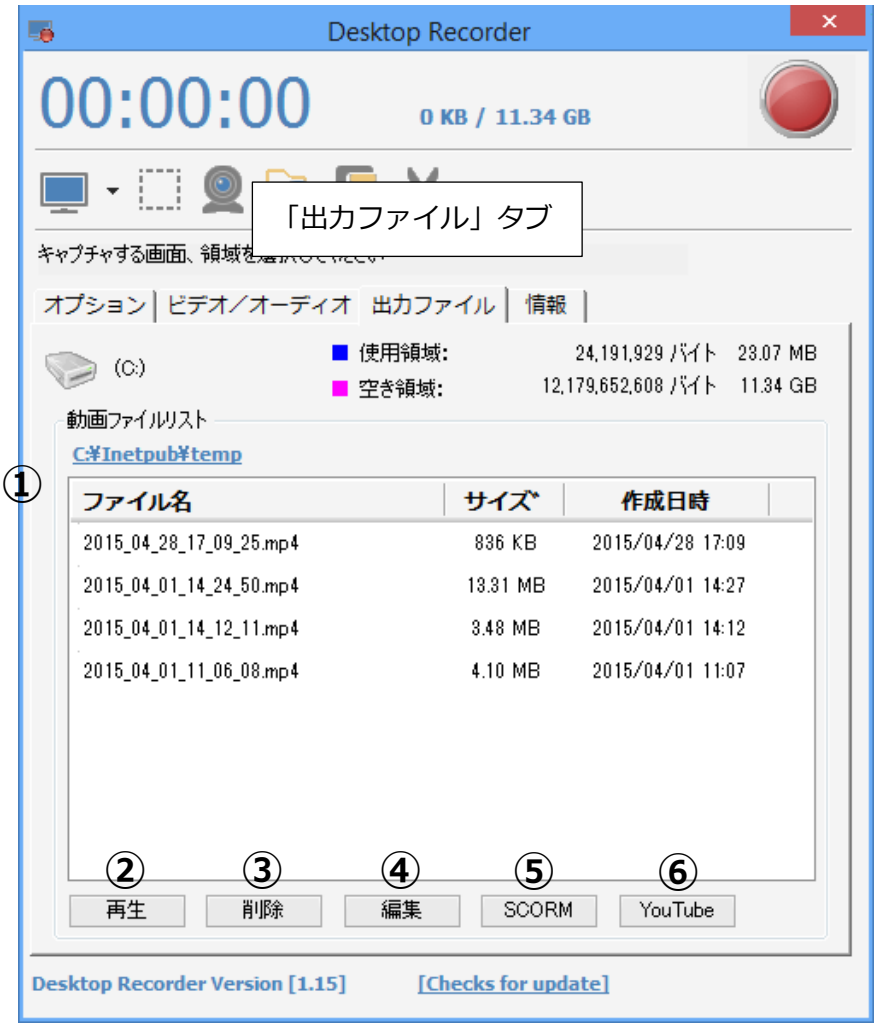
①収録時間	収録を開始してからの経過時間を表示します。
②ファイルサイズ	収録中に作成されたファイルの容量と HDD の残り容量を表示します。
③キャプチャ 開始／停止	画面の収録を開始・停止します。
④フルスクリーンを キャプチャします	スクリーン全体を収録します。クリックすると収録対象のスクリーン（モニタ）が切り替わります。複数のモニタが接続されている場合、スクリーン番号がモニタ中央に大きく表示されます。
⑤指定した位置をキャプチャします。	領域選択ウインドウを表示します。領域選択ウインドウで囲まれた範囲が動画ファイルに保存されます。
⑥カメラソフトを起動・終了します	カメラの映像を表示するウインドウの表示・非表示を選択します。
⑦動画保存フォルダを開きます	動画保存フォルダをエクスプローラーで開きます。
⑧SCORM ファイルを作成します	動画ファイルを元に SCORM 対応コンテンツを作成します。
⑨動画ファイルの簡易編集を行います	動画ファイルの簡単なカット編集ができる簡易編集画面を開きます。



①ホットキーを使う	ホットキーの有効・無効を選択します。
②ホットキー設定	ホットキーの割当を変更します。
③ウインドウ最小化	収録開始時に Desktop Recorder のウインドウを非表示にするかを選択します。
④動画保存先	動画ファイルが保存されるフォルダを変更できます。
⑤マウスカーソル	マウスカーソルを動画に取り込むかを選択します。
⑥キャプチャするウインドウを領域に合わせる	領域選択ウインドウが表示されている状態で、任意のウインドウにアイコンをドラッグ・アンド・ドロップすると、領域選択ウインドウの大きさに合わせてウインドウの大きさが変更されます。



①コーデック	使用する映像コーデックを選択します。
②ビットレート	動画ファイルの映像ビットレート（kbps）を選択します。
③フレームレート	動画ファイルの映像フレームレート（fps）を選択します。
④サイズ縮小	動画ファイルの解像度を指定のサイズ（pixel 単位）に圧縮するかを選択します。
⑤音声収録	音声を収録するかを選択します。
⑥デバイス	音声デバイスを選択します。
⑦フォーマット	音声デバイスの音声入力フォーマットを選択します。
⑧ライン	音声デバイスのオプションです。（通常変更の必要はありません）
⑨ビットレート	動画ファイルの音声ビットレート（kbps）を選択します。

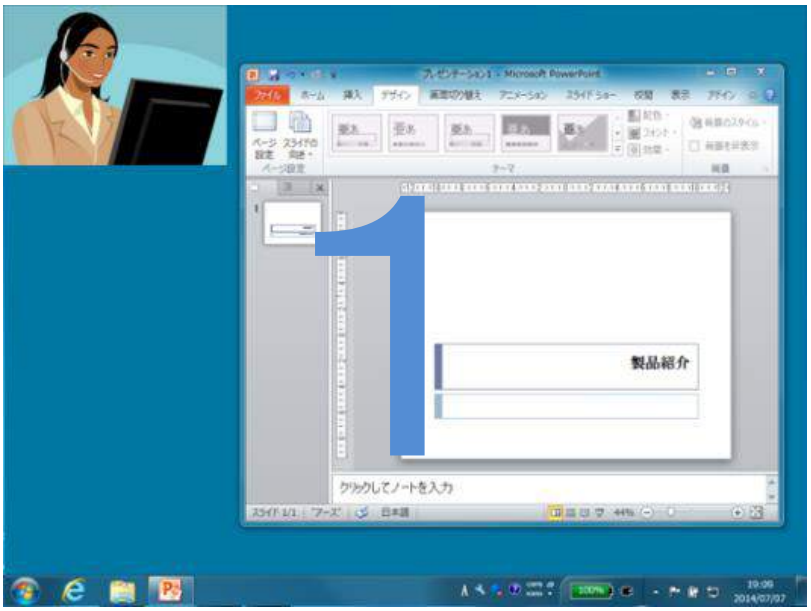


①ファイルリスト	保存フォルダの動画ファイルの一覧を表示します。
②再生	ファイルリストの動画ファイルを再生します。
③削除	ファイルリストの動画ファイルを削除します。
④編集	ファイルリストの動画ファイルの簡易編集を行います。
⑤SCORM	ファイルリストの動画ファイルから SCORM コンテンツを作成します。
⑥YouTube	ファイルリストの動画ファイルを YouTube にアップロードします。

4　収録の設定

4.1 スクリーン全体を収録対象にする

「フルスクリーンをキャプチャします」をクリックして収録対象のモニタを選択します。クリックするたびに収録対象となるモニタの中央に大きくスクリーン番号が表示されます。

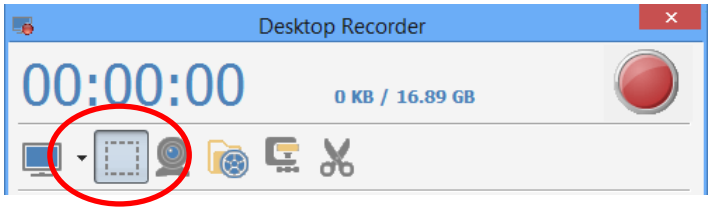


※　収録対象のスクリーン番号は「フルスクリーンをキャプチャします」アイコンにも表示されます。

4.2 領域選択ウインドウで収録範囲を指定する

「指定した位置をキャプチャします」ボタンをクリックすると領域選択ウインドウが表示されます。ウインドウの枠で囲まれた範囲が動画に保存されます。ウインドウのサイズは左上のアイコンをクリックし、サイズオプションから選択することができます。

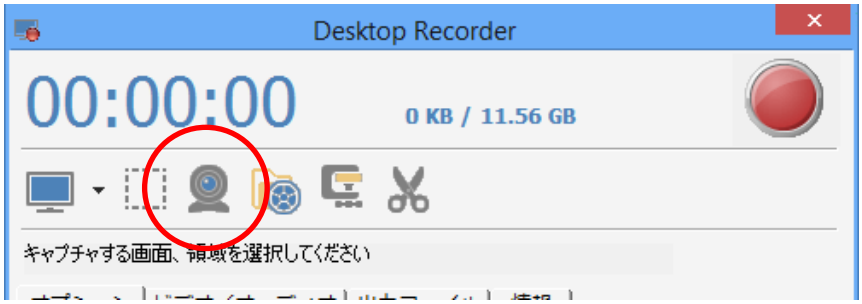
（収録できる解像度は最大 1280x1024 です）



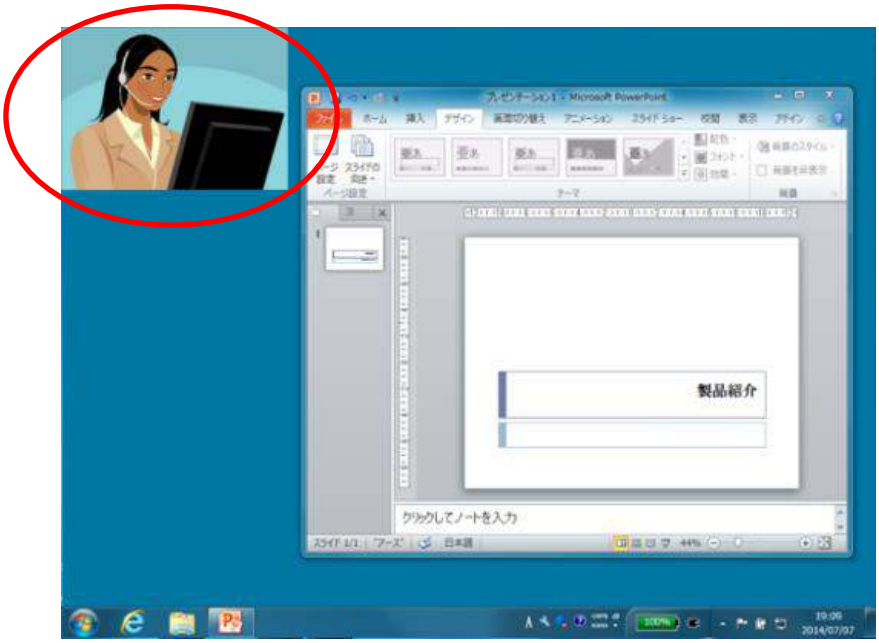
4.3 Web カメラの映像を表示する

Web カメラをパソコンに接続することで、カメラの映像をデスクトップ画面に表示し、講師の映像を収録することができます。

1. Desktop Recorder を起動する前に、Web カメラをパソコンに接続します。
   （必要に応じてカメラのドライバーもインストールして下さい）
2. Desktop Recorder を起動します。
3. 「カメラソフトを起動・終了します」アイコンをクリックします



4. デスクトップ画面に Web カメラの映像が表示されます。



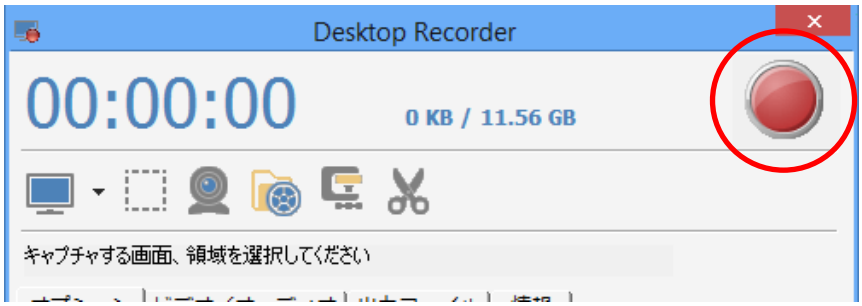
5. 表示された映像はダブルクリックでデスクトップ画面の四隅を順に移動します。
   また、マウスのドラッグ・アンド・ドロップで任意の場所に移動することもできます。

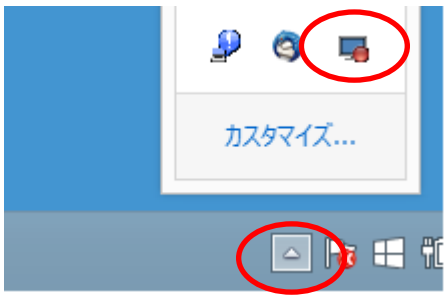
6. その他、カメラ映像の右クリックメニューから以下のことが設定できます。
    - 映像デバイス（Web カメラの選択）
    - 最前面表示（カメラ映像を常に最前面に表示）

※ 全ての Web カメラでの動作を保証しているわけではありません。

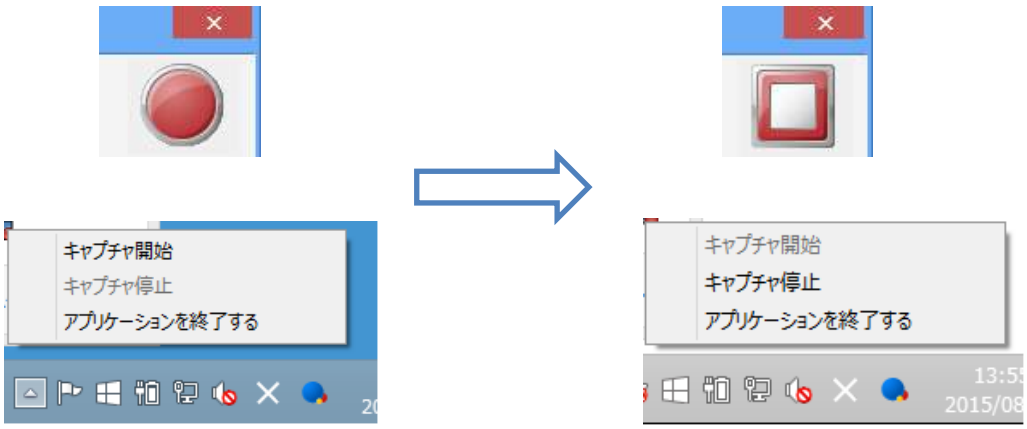
4.4 収録を開始・停止する

1. 「キャプチャ開始／停止」アイコンをクリックすると、収録が開始されます。
   オプション画面で「画面録画時にウインドウを最小化する」にチェックが入っている場合、
   Desktop Recorder が非表示となり、タスクバーにアイコンが表示されます。





2. 収録を開始するとアイコンが「キャプチャ停止」に変わります。
   オプション画面で「画面録画時にウインドウを最小化する」にチェックが入っている場合は、
   アイコンの右クリックメニューの「キャプチャ停止」が有効になります。



3. 「キャプチャ停止」アイコンをクリックすると、収録が終了します。
   オプション画面で「画面録画時にウインドウを最小化する」にチェックが入っている場合は、
   Desktop Recorder 本体が表示されます。

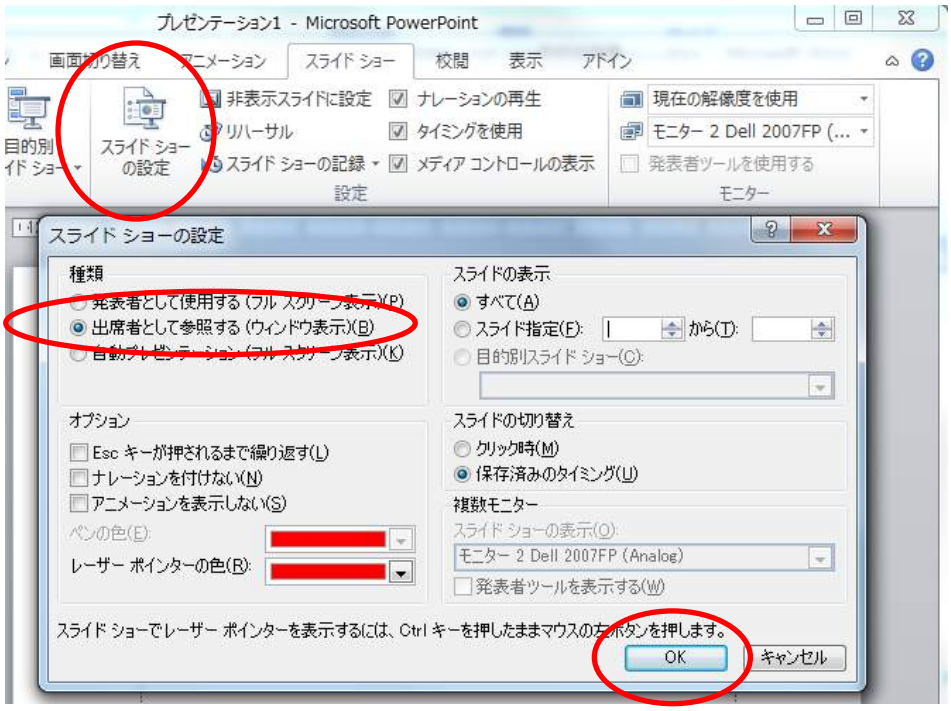
※ **パワーポイント利用のアドバイス**

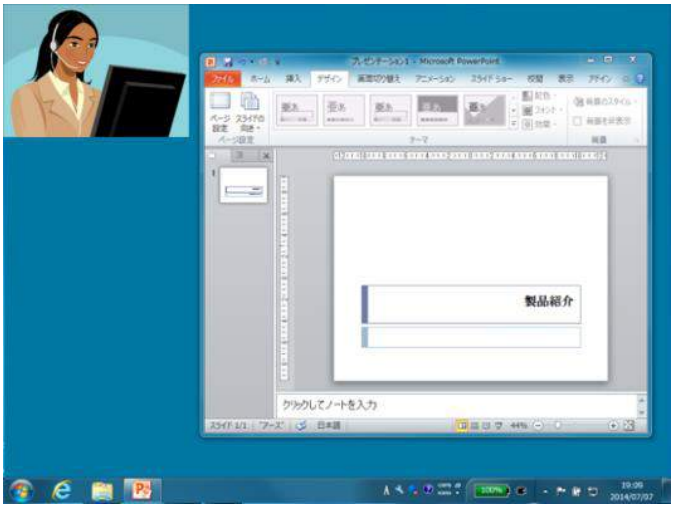
パワーポイントのスライドショーを開始すると自画像表示で表示した講師の映像が見えなくなることがあります。この場合、2 つの対処法があります。

① カメラソフトウインドウを常にデスクトップ画面の最前列に表示する

② スライドショーをウインドウサイズに変更する（office2010 の場合）

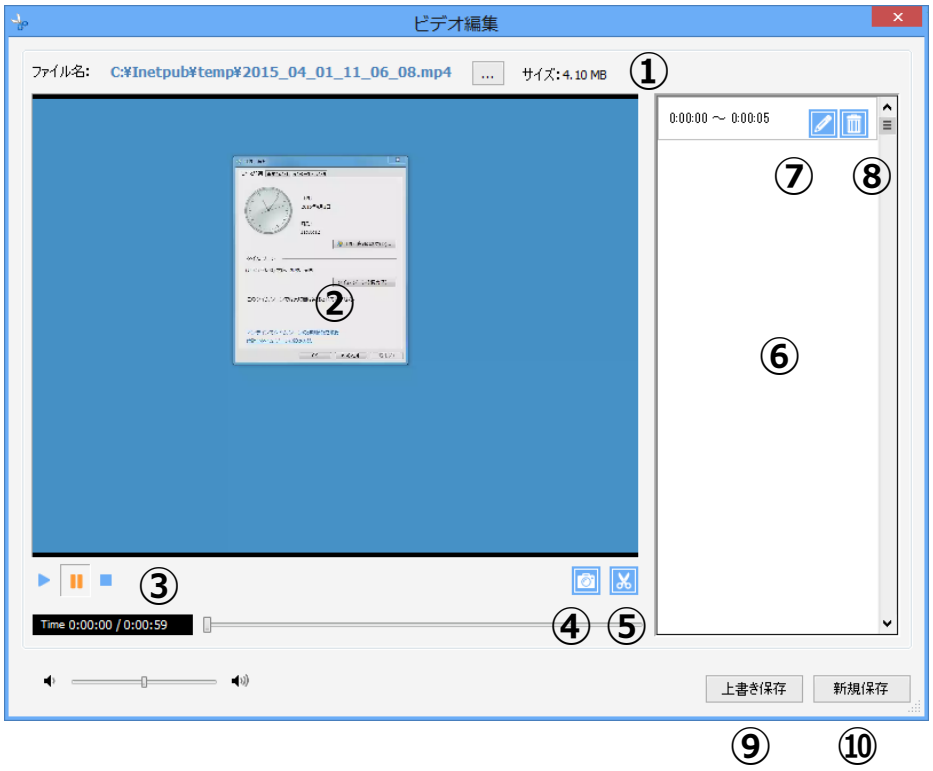
パワーポイント画面の「スライドショー」タブから「スライドショーの設定」を開き、種類から「**出席者として参照する(ウインドウ表示)(B)**」にチェックを入れて「OK」ボタンで保存してください。スライドショーがパワーポイントのウインドウサイズに変更されます。





5　コンテンツの簡易編集

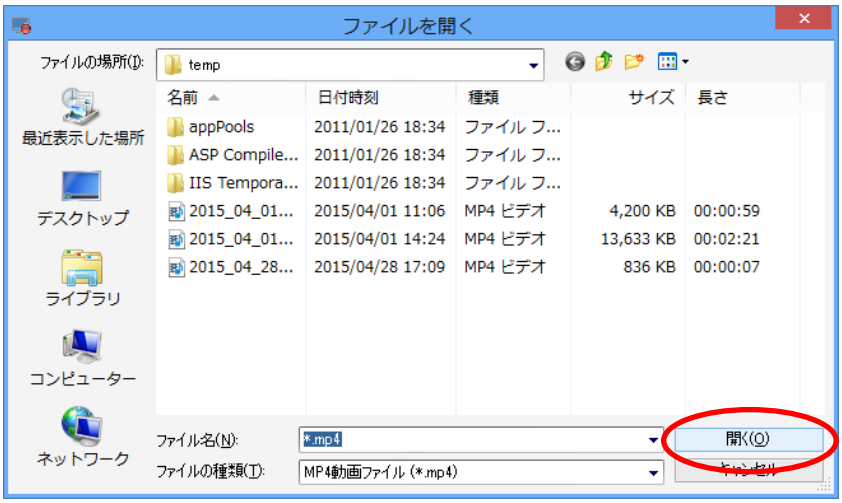
収録した動画ファイル（MP4 ファイル）に対して、簡単なカット編集を行なうことができます。
（この機能は評価版では利用できません）



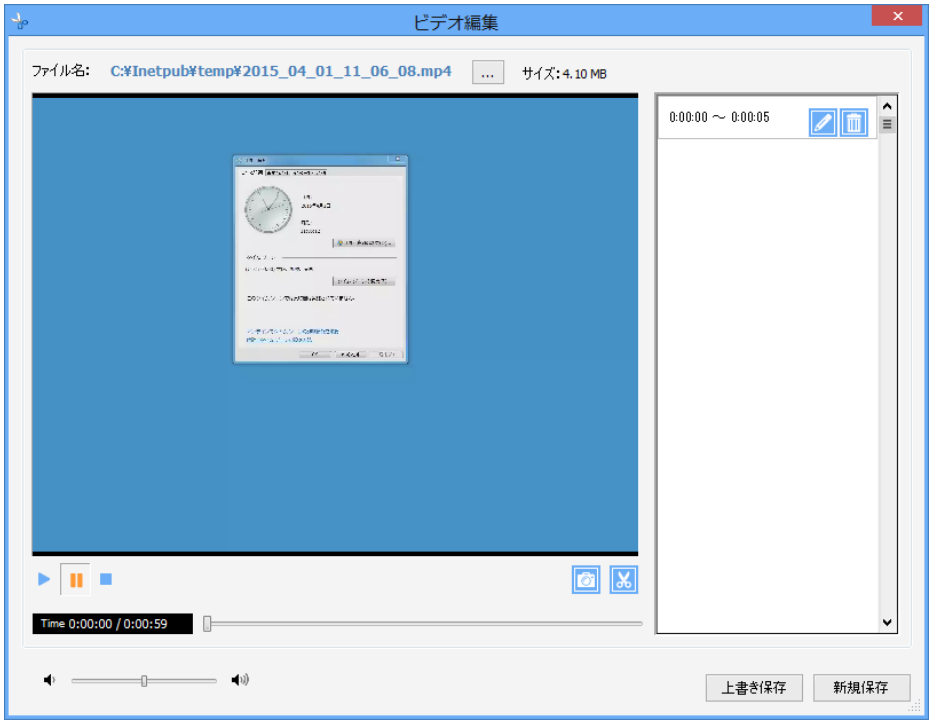
簡易編集画面

①ファイル選択	編集するファイルを選択します。
②プレビュー画面	選択中の MP4 ファイルの動画が再生されます。
③再生コントロール	動画の再生、一時停止、停止、シークバーによる再生位置変更、音量調整を行います。
④スクリーンショット	②で表示中の画面を画像（BMP ファイル）として保存します。
⑤カット範囲指定	カット範囲の秒数指定ボックスを開きます。
⑥カットリスト	⑤で指定したカットする範囲が表示されます。
⑦カット範囲編集	登録済みのカット範囲を編集します。
⑧カット範囲削除	登録済みのカット範囲を削除します。
⑨上書き保存	編集結果を元の MP4 ファイルに上書き保存します。
⑩新規保存	編集結果を新しい MP4 ファイルに保存します。

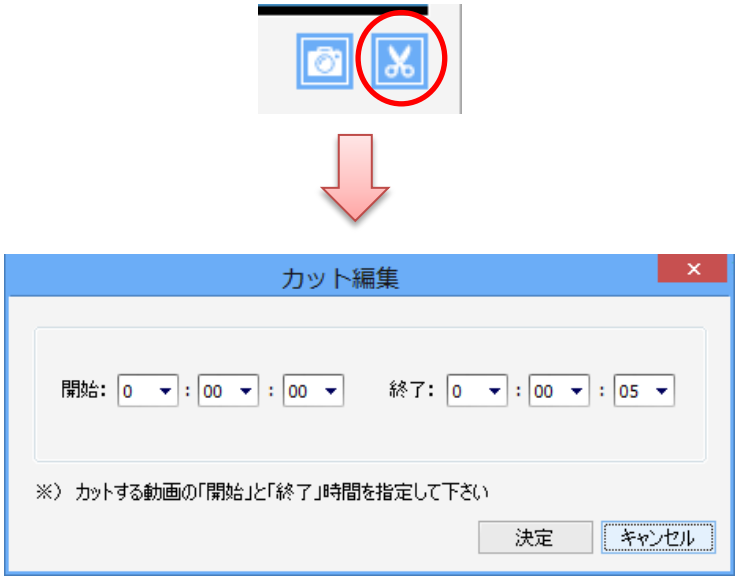
1. 「動画ファイルの簡易編集を行います」をクリックします。
2. 編集したいファイルを選択して「開く」をクリックします。



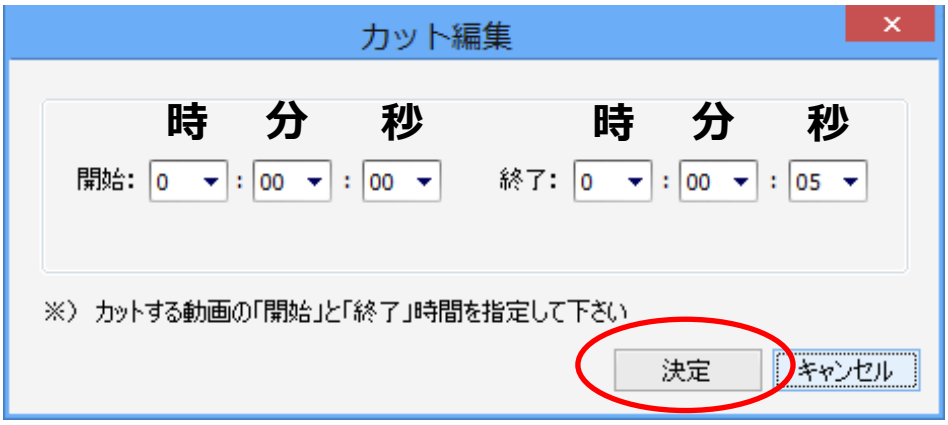
3. 簡易編集画面が表示されます。



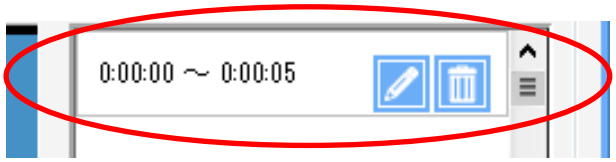
4. カット範囲指定ボタンをクリックすると、カット範囲指定ボックスが開きます。



5. 「開始」と「終了」のセレクトボックスから、削除したいシーンを指定し「決定」をクリックします。



6. カットリストに指定した秒数が追加されます。

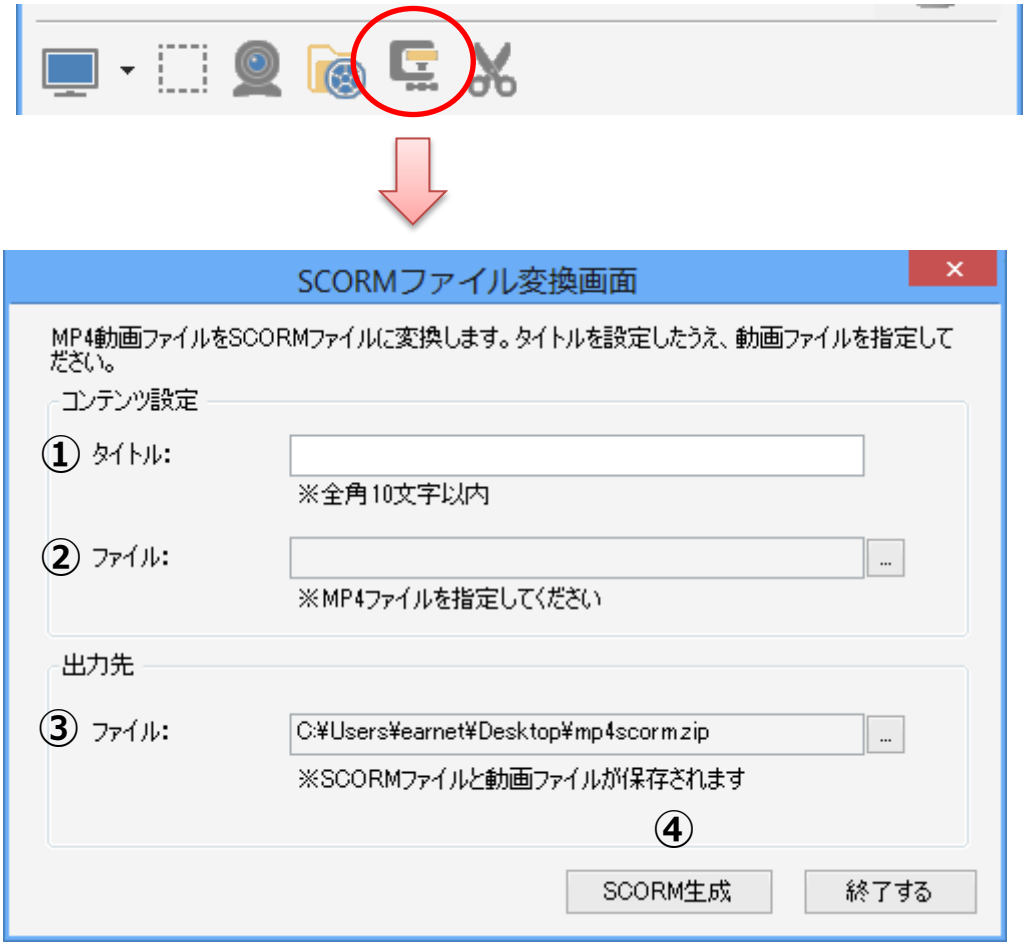


7. カットしたい範囲の指定が完了したら、「上書き保存」または「新規保存」をクリックして編集結果を保存します。以上でカット編集は完了です。

6　SCORM コンテンツの作成

動画ファイルを元に SCORM1.2 対応コンテンツを作成します。SCORM コンテンツは Moodle 等の LMS 上で利用できるコンテンツの世界的な標準規格です。

1. SCORM ボタンをクリックすると。SCORM 作成画面が表示されます。



①タイトル	SCORM コンテンツのタイトルを入力します。（全角 20 文字以内）
②動画ファイル	SCORM コンテンツの元になる MP4 ファイルを選択します。
③ファイル出力先	SCORM コンテンツの保存先
④SCORM 作成	SCORM コンテンツを作成します。

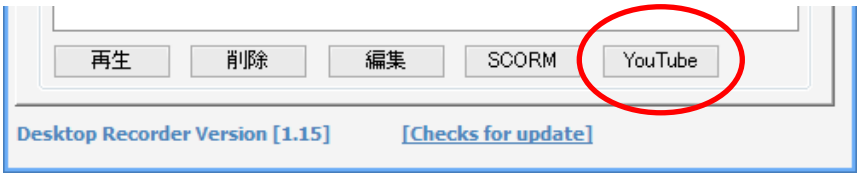
2. 必要項目を入力し、SCORM 生成ボタンをクリックすると、指定の場所に SCORM コンテンツ（ZIP ファイル）が作成されます。

3. 作成した SCORM コンテンツはご利用中の LMS（Moodle 等）にアップロードしてご利用いただけます。アップロード方法については、各 LMS のマニュアルを参照してください。

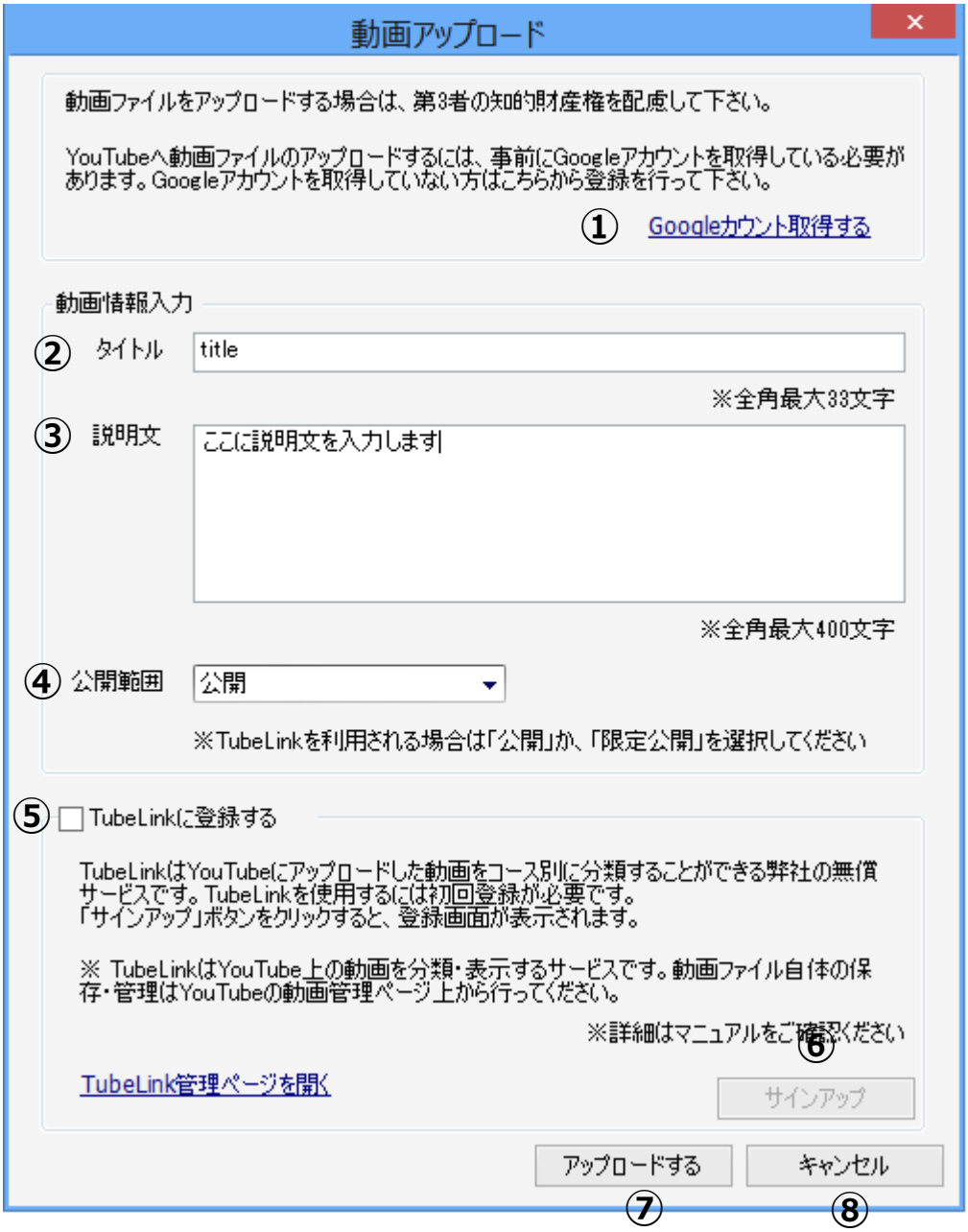
7　YouTube へ動画をアップロード

動画ファイルを YouTube へアップロードすることができます。

1. 出力ファイルタブ下部にある YouTube ボタンをクリックします。



2. アップロード画面が表示されます。TubeLink を使用しない場合は手順 5 に進みます。

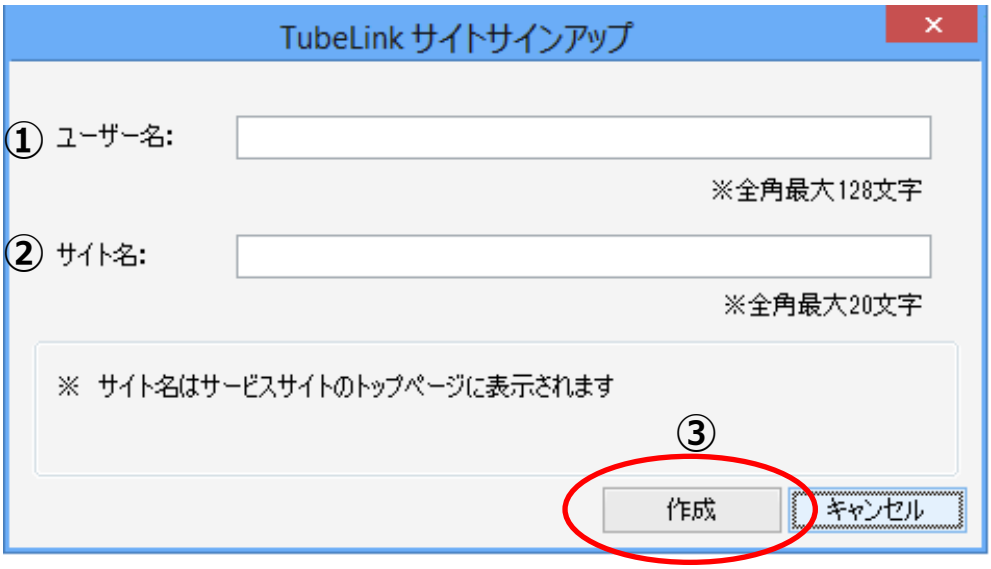


YouTube アップロード画面の項目

①Google アカウントの新規登録	Google アカウントの登録ページを Web ブラウザで開きます。 (Google アカウントを持っている場合使用しません)
②タイトル	動画のタイトルを入力します。(全角 33 文字半角 100 文字以内)
③説明文	動画の説明文を入力します。(全角 400 文字半角 800 文字以内)
④公開範囲	動画の公開範囲を指定します。 公開： 全てのユーザーが動画を閲覧できます。 非公開： アップロード者のみ動画を閲覧できます。 限定公開：動画の公開ページを知っているユーザーのみ閲覧できます。
⑤動画を TubeLink へ登録する	チェックがオンの場合、動画を YouTube にアップロードすると同時に TubeLink に動画情報を登録します。
⑥サインアップ	TubeLink へのアカウント登録を行います。
⑦アップロード	動画のアップロードを開始します。
⑧キャンセル	アップロードをキャンセルします。

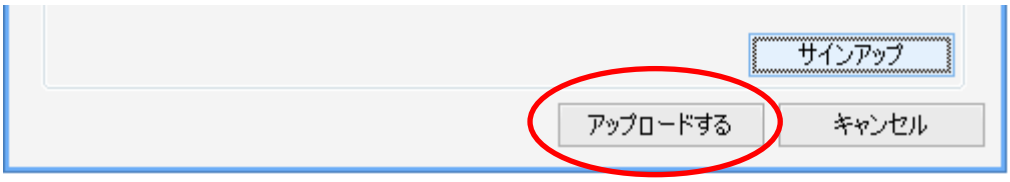
※ TubeLink の操作についての詳細は TubeLink 取扱説明書を参照してください。

3. 弊社の無償サービス TubeLink を利用される場合は、「動画を TubeLink に登録する」にチェックを入れます。TubeLink への登録が完了していない場合はサインアップボタンをクリックしてアカウント新規登録を行います。
4. 必要事項を入力して作成ボタンをクリックすると、Desktop Recorder 購入時に登録されたメールアドレスに登録完了通知メールが送信されます。

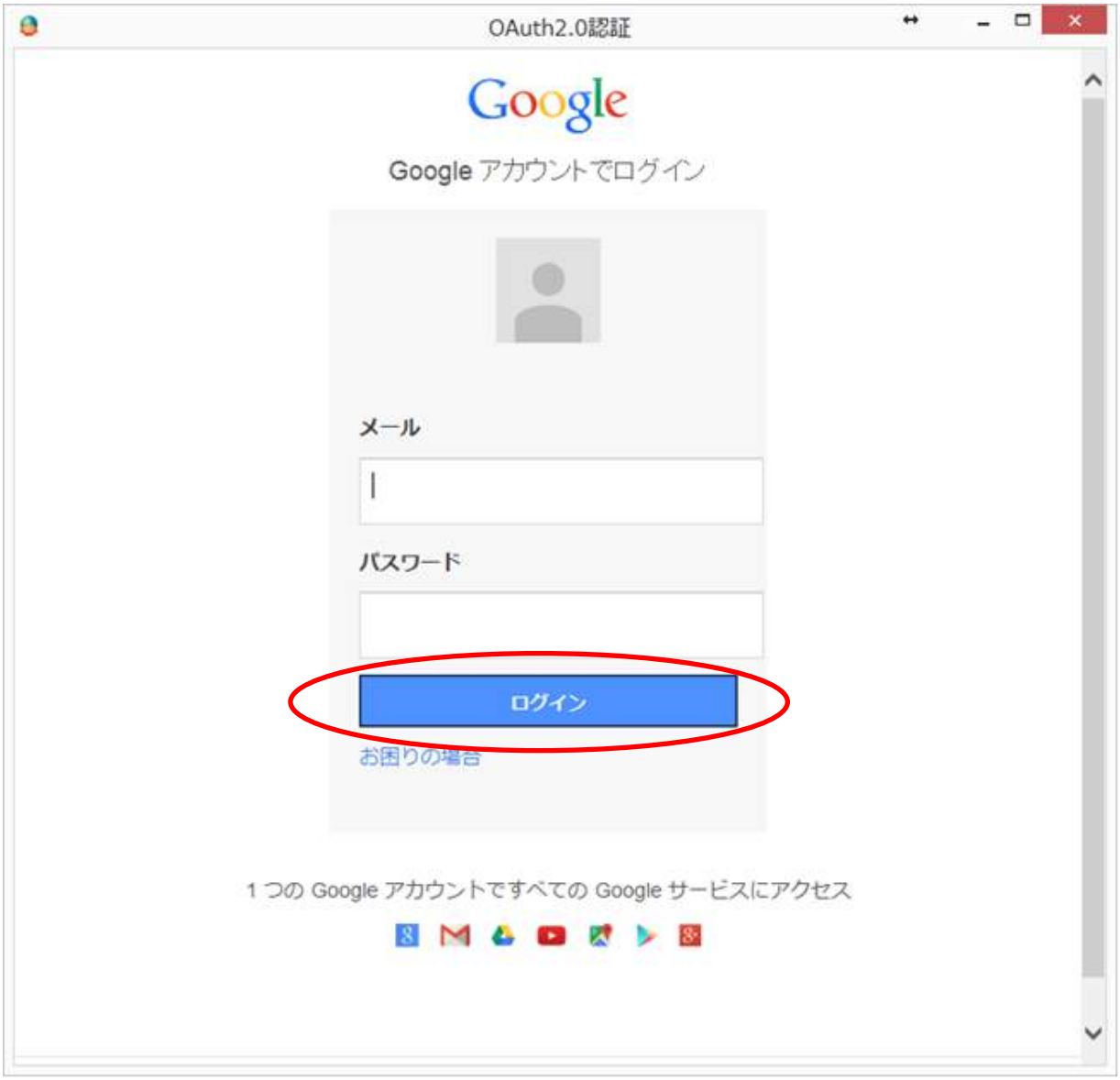


① ユーザー名	お客様のお名前（全１２８文字以内） ※ここで入力したお名前は登録完了通知メールに記載されます。
② サイト名	サイトの名前（全２０文字以内） ※ここで入力したサイト名は登録完了通知メールに記載されるほか、ユーザーの閲覧ページに常に表示されます。
③ 作成	入力した情報で TubeLink への新規登録を行います。

5. 動画アップロード画面でタイトル、説明文、公開範囲を設定して「アップロードする」ボタンをクリックします。

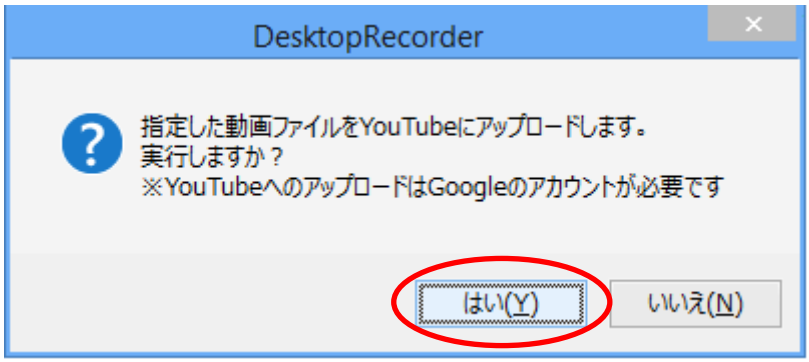


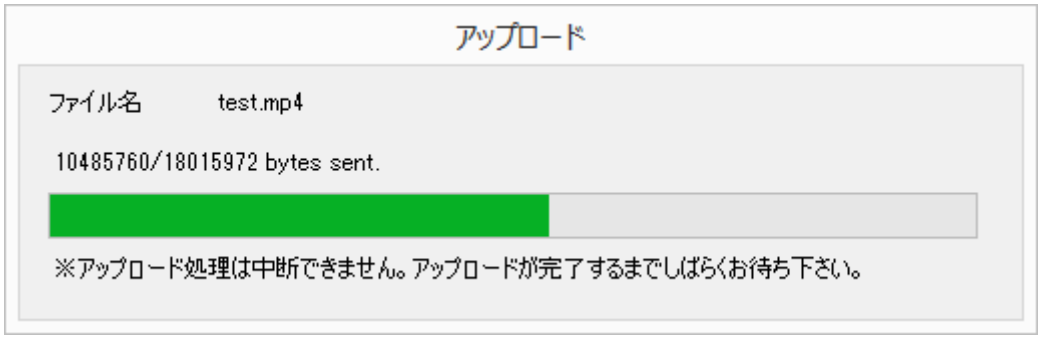
6. アカウントの認証画面が表示されます。動画ファイルをアップロードしたい YouTube アカウント（Google アカウント）のメールアドレスとパスワードを入力してログインボタンをクリックします。



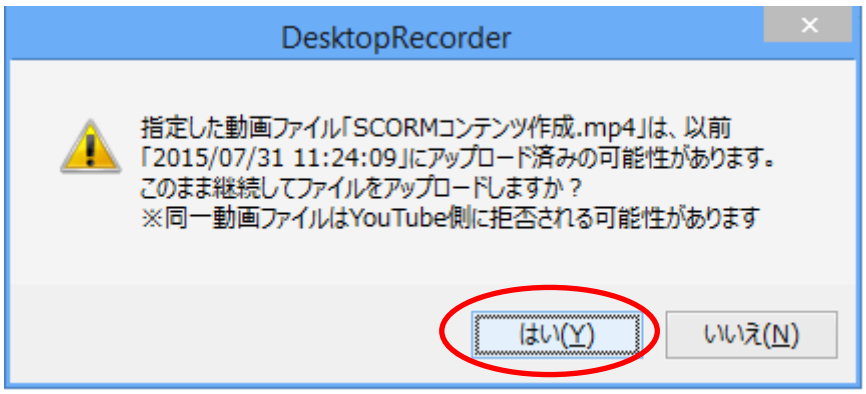
7. Desktop Recorder から YouTube アカウントへのアクセス許可を求める画面が表示されます。「承認する」ボタンをクリックします。

8. アップロードの最終確認が表示されます。「はい」ボタンをクリックすると動画ファイルのアップロードが開始されます。

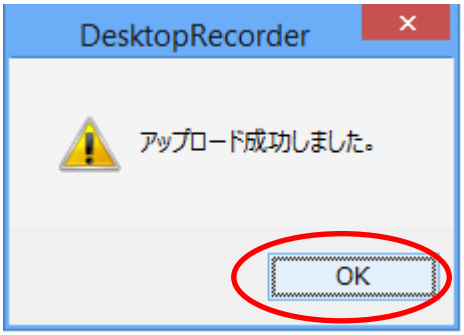




- **YouTube アップロードの注意点**
  - ✧ アップロードは中断することができません。
  - ✧ 一度YouTubeへアップロードした動画ファイルをもう一度アップロードしようとすると以下の警告文が表示されます。YouTube に同じファイルをアップロードしようとすると、アップロードが拒否される場合があります。YouTube の該当動画を削除していればアップロードは可能です。



9. アップロードに成功すると以下のメッセージが表示されます。YouTube の管理ページやTubeLink の管理ページへアクセスして動画がアップロードされたことを確認してください。



8 FAQ

1. デスクトップ画面を収録できない

   以下のことを試してください。

   ① 収録したいデスクトップ画面の解像度を下げる(フルスクリーン収録の場合)。

   ② 映像・音声のビットレート、フレームレートを下げる。

   ③ 「ビデオ／オーディオ」タブから「サイズを縮小する」にチェックを入れて、作成される動画の解像度を低く設定する。

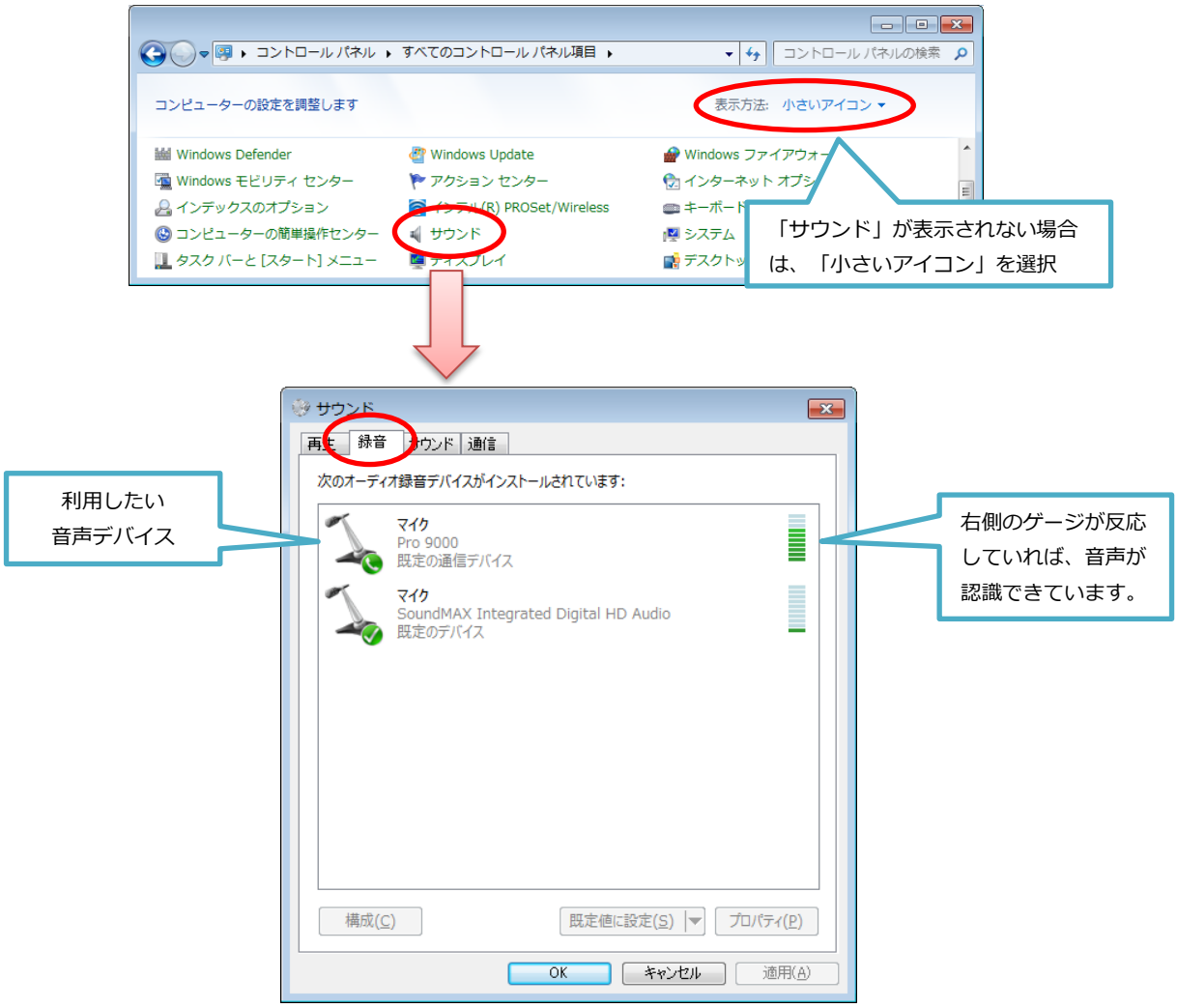
   ④ 「領域選択ウインドウ」で収録する範囲を指定する。

2. 音声が収録できない

   以下のことを試してください。

   ① マイクが正しくパソコンに接続されていることを確認する
   （例：ヘッドフォン端子にマイクを指していないか等）

   ② コントロールパネルからサウンドオプションを開き、「録音」タブで使用したい音声デバイスが有効になっているか、音声を認識できているかを確認する。



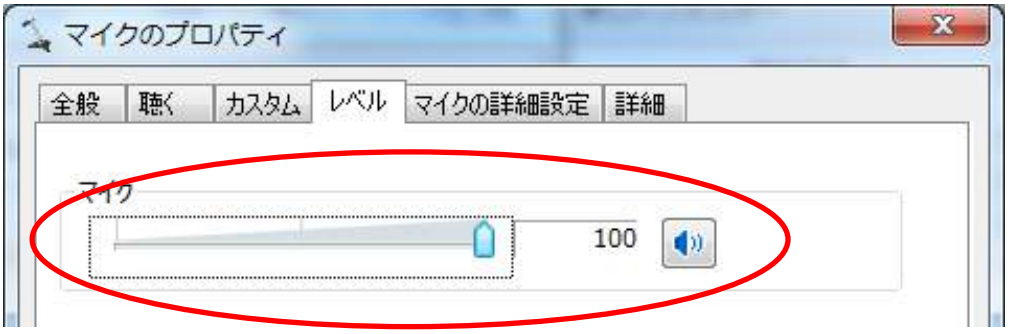
3. 収録した音声が小さい

2.と同様にサウンドオプションから利用したい録音デバイスを選択し、右クリックメニューからマイクのプロパティを開いて以下のことを試してください。

① カスタムタブの「マイクブースト」にチェックを入れる。

（注意：音声のノイズが大きくなることがあります）

② レベルタブの「マイク」の値を大きくします。



4. YouTube 上の動画ファイルを管理したい。

YouTube へアップロードした動画の管理(名前・説明文の変更、削除、編集など)は YouTube の「クリエイターツール」を開き、「動画の管理」から行うことができます。クリエイターツールには、YouTube のページ右上に表示されるアカウントのアイコンをクリックし、「クリエイターツール」をクリックするか、ブラウザで https://www.youtube.com/dashboard?o=U に直接アクセスしてください。

5. 動画に入る透かしを消したい
   評価版では動画ファイルにロゴが入ります。ロゴを消したい場合は、ユーザー登録を行ってください。

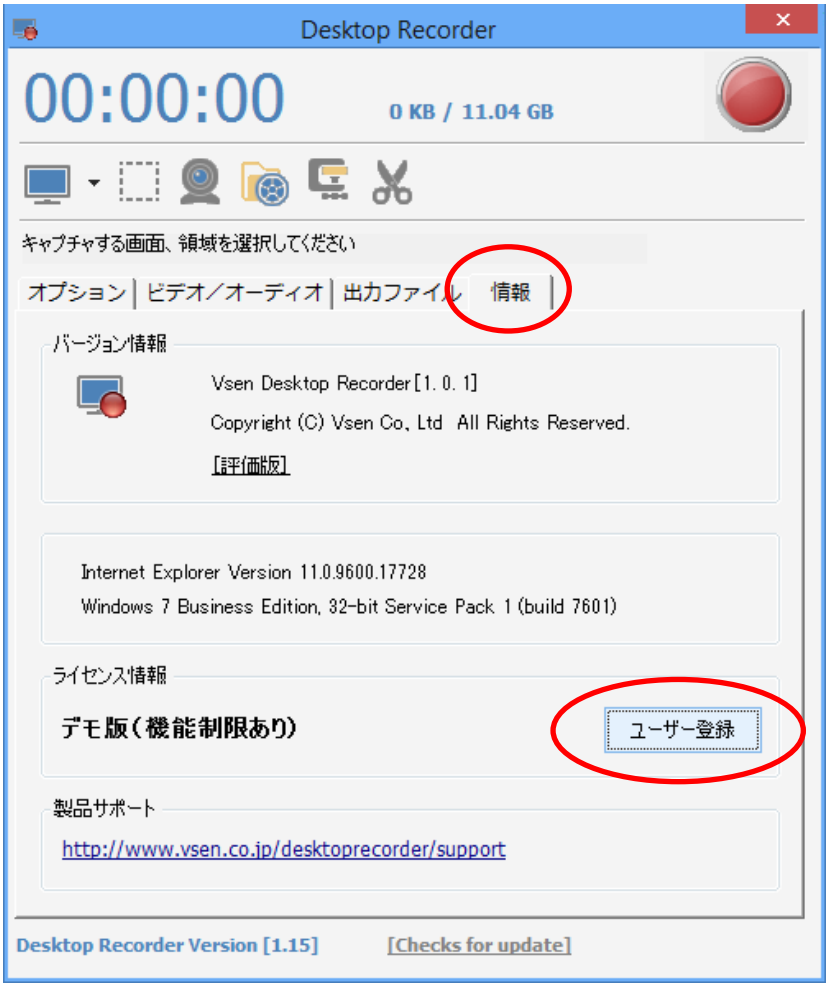
6. 簡易編集をしたい／SCORM コンテンツを作成したい
   評価版では利用できません。ユーザー登録を行ってください。

7. カメラソフトで表示した講師の口の動きと音声が合っていない。
   仕様上、講師の口の動きと音声には多少のズレが生じることがあります。

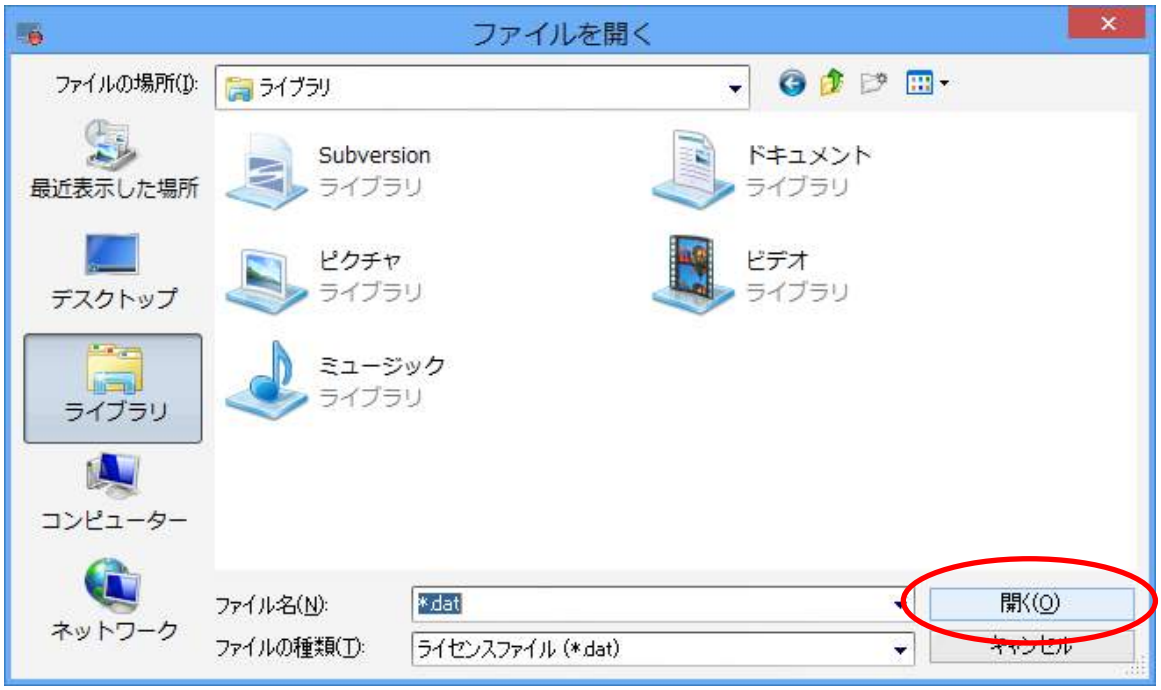
9 ユーザー登録

Desktop Recorder の一部の機能（透かしロゴ削除、簡易編集・SCORM コンテンツ作成、YouTube アップロード）を利用するためには、ユーザー登録が必要です。ライセンスファイルを購入したのち、以下の手順でユーザー登録を行ってください。

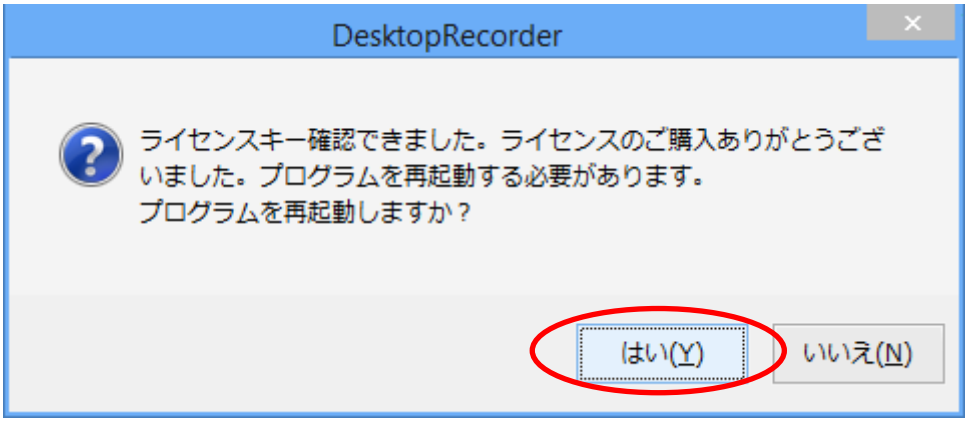
1. 「情報」タブにある「ユーザー登録」ボタンをクリックします。



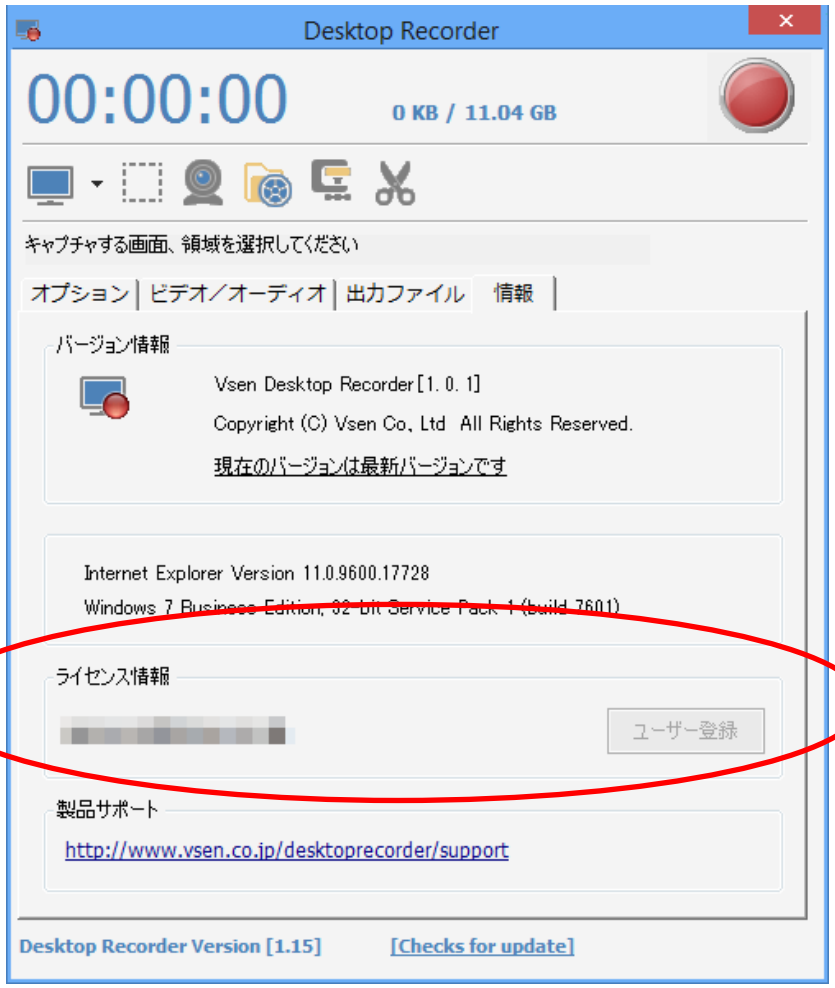
2. ファイル選択ウインドウが表示されるので、購入したライセンスファイルを選択して「開く」をクリックします。



3. ライセンス認証に成功すると以下のメッセージが表示されます。「はい」をクリックすると、Desktop Recorder が再起動します。



4. ライセンス情報欄に登録メールアドレスが表示され、全ての機能が利用可能になりました。
以上でユーザー登録は完了です。



10 お問い合わせ

Desktop Recorder に関するお問い合わせはメールにて承っております。

〒194-0045　東京都町田市南成 5-1-20 田後第 1 ビル 202
株式会社ブイセン
Mail:support@vsen.co.jp